

# 串本町の給与・定員管理等について

## 1. 総括

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳 人口 (29年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 27年度人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
28年度	17,008	9,780,387	243,923	1,842,260	18.8	16.2

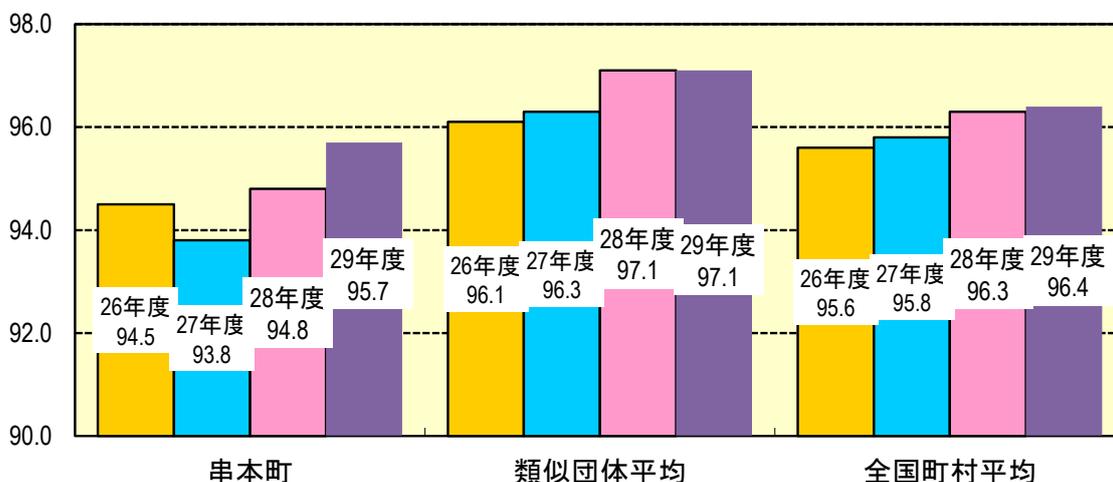
(注) 人件費には町長や副町長など特別職に支給される給料や手当、町議会議員や各種委員会報酬等を含んでいます。

### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
28年度	228	812,887	116,801	310,004	1,239,692	5,437	5,781

(注) 1 職員手当には退職手当を含んでいません。  
2 職員数は平成28年4月1日現在の人数です。

### (3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給与月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職棒給表（一）適用職員の棒給月額を100として計算した指数。  
2 類似団体平均とは人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

#### (4) 給与改定の状況

##### ① 月例給

区分	人事委員会の勧告				給与改定率	(参考) 国の改定率
	民間給与 A	公務員給与 B	較差 A-B	勧告 (改定月数)		
28年度	円	円 <b>該当無し</b>	円	%	% 0.245	% 0.15

※ 本町は、人事委員会を設置していないため人事委員会の勧告の記載を省きます。

##### ② 特別給

区分	人事委員会の勧告				年間支給月数	(参考) 国の年間 支給月数
	民間の支給 割合 A	公務員の 支給月数 A	較差 A-B	勧告 (改定月数)		
28年度	月	月 <b>該当無し</b>	月	月	月 4.30	月 4.30

※ 本町は、人事委員会を設置していないため人事委員会の勧告の記載を省きます。

#### (5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

##### ① 給料表の見直し [実施]

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。  
激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。  
他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

##### ② 地域手当の見直し

平成27年4月1日より実施。段階的に支給割合を引上げることとし、平成27年4月1日時点及び給与改定後の平成27年4月に遡及した支給割合は、下記のとおり。

(参考)

区分	平成26年度の 支給割合	平成27年度の支給割合		平成28年度 の支給割合	平成29年度 の支給割合
		4月1日時点	遡及改定後		
国	和歌山市・橋本市	3%	4%	5%	6%
	その他の県内市町村	0%	0%	0%	0%
串本町	和歌山市・橋本市	3%	4%	5%	6%
	その他の県内市町村	0%	0%	0%	0%

##### ③ その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当及び単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

#### (6) 特記事項

## 2. 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成29年4月1日現在）

#### ① 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
串 本 町	41.0歳	301,000円	340,145円	322,274円
和 歌 山 県	43.6歳	331,927円	410,367円	371,964円
国	43.6歳	330,531円	—	410,719円
類 似 団 体	41.7歳	308,087円	357,786円	337,335円

#### ② 技能労務職

区 分	公 務 員				
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)
串 本 町	51.9歳	6人	267,700円	288,083円	273,283円
うち用務員	51.9歳	6人	267,700円	288,083円	273,283円
和 歌 山 県	55.8歳	38人	332,843円	360,816円	352,620円
国	50.6歳	2,722人	286,833円	—	328,360円
類 似 団 体	49.4歳	9人	286,023円	308,066円	298,134円

(注) 類似団体の職員は、平均職員数です。

区 分	民 間			参 考			
	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B	年収ベース(試算値)の比較		
					公務員 (C)	民間 (D)	C/D
串 本 町	—	—	—	—	—	—	—
うち用務員	用務員	55.1歳	207,300円	1.39	4,594,396円	2,818,600円	1.63

※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。

※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

#### ③ 教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
串 本 町	43.6歳	304,900円	317,140円
和 歌 山 県	42.9歳	356,040円	400,852円
類 似 団 体	40.4歳	294,997円	321,923円

#### ④ 消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
串 本 町	37.1歳	264,300円	309,062円	284,536円
類 似 団 体	37.3歳	279,181円	328,589円	308,383円

(注) 1 「平均給料月額」とは平成29年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当（期末・勤勉手当及び退職手当を除きます。）の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

また、「平均給与月額(国ベース)」は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

(2) 職員の初任給の状況（平成29年4月1日現在）

区 分		串 本 町	和 歌 山 県	国
一 般 行 政 職	大 学 卒	178,200 円	184,800 円	178,200 円
	高 校 卒	146,100 円	150,500 円	146,100 円
技 能 労 務 職	高 校 卒	146,100 円	148,200 円	—
教 育 職	大 学 卒	178,200 円	206,400 円	—
	短 大 卒	158,800 円	—	—
消 防 職	大 学 卒	178,200 円	—	—
	高 校 卒	146,100 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成29年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一 般 行 政 職	大 学 卒	262,475 円	301,350 円	322,550 円
	高 校 卒	228,000 円	253,775 円	297,800 円
技 能 労 務 職	高 校 卒	—	—	255,750 円
教 育 職	大 学 卒	—	—	—
	短 大 卒	—	—	—
消 防 職	高 校 卒	—	282,050 円	293,467 円

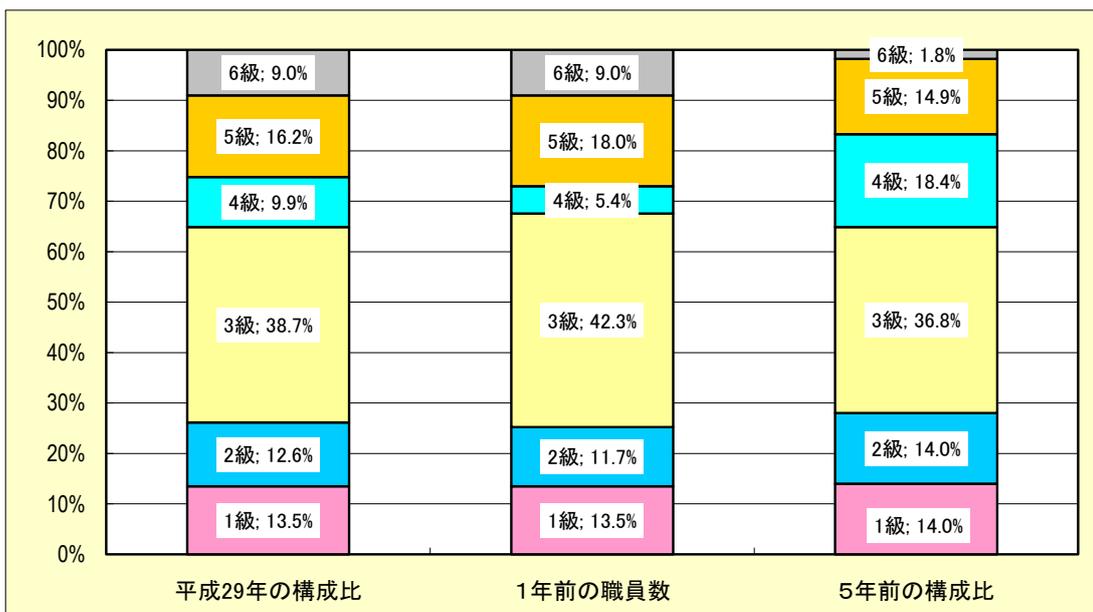
- (注) 1 該当する経験年数の職員がない場合は、経験年数が近い職員の給料月額を参考に算出しました。  
2 該当する職員及び近似階層に該当する職員がない場合は、記載はしていません。

### 3. 一般行政職の級別職員等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成29年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
6級	課長、教育次長、局長	10人	9.0%	317,700円	409,400円
5級	副課長	18人	16.2%	287,100円	392,200円
4級	班長	11人	9.9%	261,100円	380,200円
3級	主任	43人	38.7%	227,900円	349,200円
2級	主査	14人	12.6%	191,700円	303,400円
1級	主事、技師	15人	13.5%	141,600円	246,600円

(注) 1 串本町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



#### (2) 昇給への人事評価の活用状況（串本町）

平成29年4月2日から平成30年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
イ 人事評価を活用している				
活用している昇給区分				
上位、標準、下位の区分				
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ 人事評価を活用していない	○	○	○	○
活用予定時期	未定		未定	

#### 4. 職員の手当の状況

##### (1) 期末手当・勤勉手当

串本町	和歌山県	国
1人当たり平均支給額(28年度) 1,310千円	1人当たり平均支給額(28年度) 1,645千円	—
(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45) 月分 (0.8) 月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45) 月分 (0.80) 月分	(28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45) 月分 (0.80) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5～10% ・管理職加算 なし	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による 加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ( )内は再任用職員に係る支給割合です。

##### ○ 勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)(串本町)

平成29年4月2日から平成30年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している昇給区分	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率
上位、標準、下位の区分	○	○	○	○
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ(一律)				
ロ 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

##### (2) 退職手当(平成29年4月1日現在)

串本町	国
(支給率) 自己都合 勤続20年 20.445月分 勤続25年 29.145月分 勤続35年 41.325月分 最高限度額 49.590月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%) 1人当たり平均支給額 1,962千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 20.445月分 勤続25年 29.145月分 勤続35年 41.325月分 最高限度額 49.590月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～45%)

(注) 退職手当の1人当たりの平均支給額は平成28年度に退職した職員に支給された平均額です。

##### (3) 地域手当(平成29年4月1日現在)

支給実績(平成28年度決算)		32千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)		32,994円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
和歌山県和歌山市	6.0%	1人	6.0%

(4) 特殊勤務手当（平成29年4月1日現在）

支給実績(28年度決算)		5,053 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		85,651 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)		25 %	
手当の種類(手当数)		4	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊作業手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症防疫作業等に従事した職員</li> <li>・行路病死、変死人等の収容護送等に従事した職員</li> <li>・火葬業務に従事した職員</li> <li>・救急救命士等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症患者等の移送等又は付着物等の取扱又は消毒業務</li> <li>・行路病死、変死人等の収容護送業務</li> <li>・火葬業務</li> <li>・救急救命業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日額 1,000円</li> <li>1体 1,000円</li> <li>1体 2,000円</li> <li>1回 300円</li> </ul>
危険手当 (消防危険手当)	消防職員	・救急及び消火業務	月額 3,500円
隔日勤務手当	消防職員	隔日勤務業務	月額 3,000円
航空隊手当	和歌山県派遣消防職員	防災ヘリコプター搭乗業務	月額 30,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	32,553 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	175,967 円
支給実績(27年度決算)	39,562 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	216,189 円

(6) その他の手当（平成29年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (28年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (28年度決算)
扶養手当	配偶者10,000円、満22歳までの子8,000円（配偶者がいない場合10,000円）、配偶者および子以外の扶養親族6,500円（そのうち1人については、配偶者および子がいない場合9,000円）、満16歳から22歳までの子5,000円加算	同じ		31,314千円	231,956円
住居手当	借家 最高27,000円	同じ		11,181千円	248,484円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給。 ・交通機関等利用者 運賃相当額(最高55,000円) ・自動車等交通用具使用者 通勤距離に応じた月額(2,000円～31,600円)を支給	同じ		13,648千円	69,635円
管理職手当	課長相当職 月額25,000円 副課長相当職 月額15,000円			9,360千円	212,727円
単身赴任手当	和歌山県防災ヘリコプターに搭乗し、救急救助、消火活動、防災活動等に従事させるため、和歌山県に派遣されることにより、同居していた配偶者と別居し、単身で生活することを常況とする職員に月額30,000円を支給	同じ		360千円	360,000円
休日勤務手当	勤務1時間当たりの給与額に100分の135を乗じて得た額	同じ		11,725千円	209,375円
夜間勤務手当	午後10時から午前5時までの間の正規の勤務 勤務1時間当たりの給与額に100分の25を乗じて得た額	同じ		3,901千円	69,664円
管理職員特別勤務手当	管理職が臨時又は緊急の必要その他公務の運営の必要により週休日または休日に勤務をした場合 勤務1回につき8,000円(6時間を超える場合100分の150)	異なる	勤務1回につき6,000円～12,000円(6時間を超える場合100分の150)	379千円	12,653円
宿日直手当	1回につき 4,200円(ただし12月29日～1月3日は1.5を乗じた額(6,300円)を支給)	異なる	宿日直勤務をした場合1回4,200円	1,583千円	15,373円

## 5. 特別職の報酬等の状況（平成29年4月1日現在）

区 分		給 料	月 額	等
給 料	町 長	664,000 円 ( - 円)	(参考) 類似団体における最高／最低 850,000 円 / 492,000 円	
	副 町 長	560,000 円 ( - 円)	700,000 円 / 468,000 円	
	収 入 役	- 円 ( - 円)	- 円 / - 円	
報 酬	議 長	270,000 円 ( - 円)	420,000 円 / 230,000 円	
	副 議 長	215,000 円 ( - 円)	360,000 円 / 180,000 円	
	議 員	200,000 円 ( - 円)	345,000 円 / 157,000 円	
期 末 手 当	町 長 副 町 長 収 入 役	(28年度支給割合) 2.60 月分 加算 給料月額の35%		
	議 長 副 議 長 議 員	(28年度支給割合) 2.60 月分 加算 報酬月額10%		
退 職 手 当	町 長	(算定方式) 退職の日の給料月額×在職月数× $\frac{43.3}{100}$	(1期の手当額) 13,800千円	(支給時期) 任 期 毎 もくしは 通算
	副 町 長	退職の日の給料月額×在職月数× $\frac{25.8}{100}$	6,935千円	任 期 毎 もしくは 通算
	収 入 役	-	-	-
	備 考			

- (注) 1 給料及び報酬の( )内は減額措置を行う前の金額です。  
 2 退職手当の「1期の手当額」は4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年＝48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

## 6. 職員数の状況

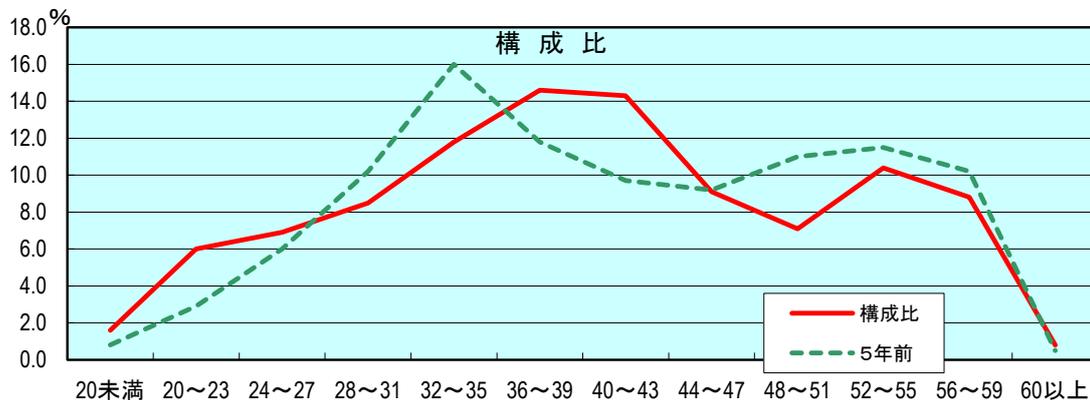
### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	区分		職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成28年	平成29年	平成28年	平成29年			
普通 会 計 部 門	一般行政部	議 会	3	2	▲ 1	退職不補充による	
		総 務	35	35	0		
		税 務	13	13	0		
		民 生	36	45	9		
		衛 生	17	16	▲ 1		
		農 林 水 産	11	11	0		
		商 工 土 木	5	5	0		
	計	137	146	9	<参考> 人口1万人当たり職員数 85.84 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 71.18 人)		
	門	教育部門		26	22	▲ 4	保育所・幼稚園をこども園に統合したことによる
		消防部門		65	64	▲ 1	計画採用による
計		228	232	4	<参考> 人口1万人当たり職員数 136.41 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 88.68 人)		
公 営 企 業 部 等 門	病院水道その他	病 院	110	109	▲ 1	退職不補充による	
		水 道	11	11	0		
		下 水 道	1	1	0		
		そ の 他	11	11	0		
	計	133	132	▲ 1			
合 計		361	364	3	<参考> 人口1万人当たり職員数 214.02 人		

- (注) 1 教育部門職員数には教育長を含みます。  
 2 水道職員数には簡易水道職員数を含みます。  
 3 [ ]内は条例定数です。

### (2) 年齢別職員構成の状況(平成29年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	計
職員数	6人	22人	25人	31人	43人	53人	52人	33人	26人	38人	32人	3人	364人

### (3) 職員数の推移

(単位:人、%)

区分 部門	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	過去5年間の
							増減数(率)
一般行政	143人	141人	135人	135人	137人	146人	3 (2.1%)
教育	35人	31人	31人	31人	26人	22人	▲13 (▲37.1%)
消防	59人	62人	62人	62人	65人	64人	5 (8.5%)
普通会計計	237人	234人	228人	228人	228人	232人	▲5 (▲2.1%)
公営企業等会計計	145人	138人	128人	135人	133人	132人	▲13 (▲9.0%)
計	382人	372人	356人	363人	361人	364人	▲18 (▲4.7%)

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数です。  
 2 平成26年までにおける教育部門別職員数には、教育長1人を含みます。

## 7. 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 27年度の総費用に占 める職員給与費比率
28年度	千円 532,318	千円 40,477	千円 80,823	% 15.2	% 16.7

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給 与 費 B/A
		給 料	職 員 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計 B	
28年度	人 11	千円 40,139	千円 6,142	千円 15,756	千円 62,037	千円 5,640

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含んでいません。  
2 職員数は平成29年3月31日現在の人数です。

#### ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成29年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基 本 給	平均月収額
串 本 町	41.7歳	322,818円	469,613円
市 町 村 平 均	44.4歳	343,701円	513,093円

- (注) 1 基本給は給料及び扶養手当の合算額です。  
2 平均月収額には期末・勤勉手当等を含んでいます。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

串 本 町	
1人当たり平均支給額(28年度)	
1,432 千円	
(28年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当
2.60 月分	1.70 月分
(1.45) 月分	(0.80) 月分
(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による 加算措置	
・役職加算	5~10%
・管理職加算	なし

##### イ 退職手当（平成29年4月1日現在）

串本町		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.590月分
最高限度額	49.590月分	49.590月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
1人当たり平均支給額	支給なし	支給なし

- (注) ( )内は再任用職員に係る  
支給割合です。

ウ 地域手当（平成29年4月1日現在）

支給実績（平成28年度決算）				0千円
支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算）				0円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)	
—	0.0%	0人	0.0%	

エ 特殊勤務手当（平成29年4月1日現在）

支給実績(28年度決算)	0千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	0円
職員全体に占める手当支給職員の割合(27年度)	0%
手当の種類(手当数)	0

オ 時間外勤務手当（平成29年4月1日現在）

支給実績(28年度決算)	1,919千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	213,237円
支給実績(27年度決算)	2,087千円
支給職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	347,897円

カ その他の手当（平成29年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)
扶養手当	配偶者10,000円、満22歳までの子8,000円(配偶者がいない場合10,000円)、配偶者および子以外の扶養親族6,500円(そのうち1人については、配偶者および子がいない場合9,000円)、満16歳から22歳までの子5,000円加算	同じ		2,473千円	309,125円
住居手当	借家 最高27,000円	同じ		618千円	309,000円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給。 ・交通機関等利用者 運賃相当額(最高55,000円) ・自動車等交通用具使用者 通勤距離に応じた月額(2,000円～31,600円)を支給	同じ		652千円	59,309円
管理職手当	課長相当職 月額25,000円 副課長相当職 月額15,000円			480千円	240,000円
宿日直手当	1回につき4,200円(ただし12月29日～1月3日は1.5を乗じた額(6,300円)を支給)	異なる	宿日直勤務をした場合1回4,200円	0千円	0円

## (2) 病院事業

### ① 職員給与費の状況

#### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 27年度の総費用に占 める職員給与費比率
28年度	千円 2,203,317	千円 289,845	千円 1,005,968	% 45.7	% 39.4

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 B	
28年度	人 110	千円 420,338	千円 184,912	千円 156,053	千円 761,303	千円 6,921

(注) 1 職員手当には退職給与金を含んでいません。

2 職員数は平成29年3月31日現在の人数です。

### ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成29年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額	
串本町	事務職員	41.8歳	305,188円	454,885円
	医師	44.7歳	552,735円	1,493,364円
	看護師	41.0歳	285,148円	465,023円
	准看護師	55.2歳	346,861円	517,014円
	医療技術職	45.3歳	316,870円	478,387円
市町村平均	40.4歳	325,098円	566,499円	

(注) 1 基本給は給料及び扶養手当の合算額です。

2 平均月収額には期末・勤勉手当等を含んでいます。

### ③ 職員の手当の状況

#### ア 期末手当・勤勉手当

串本町	
1人当たり平均支給額(28年度)	
1,419 千円	
(28年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当
2.60 月分	1.70 月分
(1.45) 月分	(0.80) 月分
(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による	
加算措置	
・役職加算	5~10%
・管理職加算	なし

(注) ( )内は再任用職員に係る支給割合です。

#### イ 退職手当（平成29年4月1日現在）

串本町		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
1人当たり平均支給額	1,503 千円	11,972 千円

(注) 退職手当の1人当たりの平均支給額は、28年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当（平成29年4月1日現在）

支給実績（平成28年度決算）		0千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（平成28年度決算）		0円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
—	0.0%	0人	0.0%

エ 特殊勤務手当（平成29年4月1日現在）

支給実績(28年度決算)		89,199千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)		1,101,229円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(28年度)		74%	
手当の種類(手当数)		10	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
危険手当 (放射線取扱手当) (細菌検査等手当)	・放射線技師 ・臨床検査技師	・放射線取扱業務 ・細菌検査業務	月額 3,000円 月額 3,000円
医学研究手当	医師	医学研究業務	院長 月額160,000円 副院長 月額150,000円 診療科医長 月額 100,000円 医員 月額70,000円
夜間看護手当	看護師、准看護師	深夜における勤務時間が4時間以上である場合 深夜における勤務時間が3時間以上4時間未満である場合 深夜における勤務時間が3時間未満である場合	1回 3,200円 1回 2,800円 1回 1,800円
地域特別手当	・医師 ・医療職給料表の適用を受ける職員で、顕著な業績等を有する者として採用された職員	地域医療業務	・医師 月額 350,000円 ・医師以外 月額 150,000円以内
僻地診療手当	医師	診療所における診療業務	日額 30,000円
健診等手当	医師	保健事業(健康診断、予防接種)に関する業務	日額 30,000円
分娩等手当	・産婦人科医師 ・助産師	分娩業務	医師 月額 300,000円以内 助産師 月額 120,000円以内
手術部勤務手当	看護師、准看護師	手術部における業務	月額 12,000円/回 緊急呼出 3,000円/回
内視鏡手当	看護師、准看護師	内視鏡業務	緊急呼出 3,000円/回
医師救急呼出待機手当	医師	正規の勤務時間外における救急業務呼出に係る待機	勤務日 2,000円/回 休日1回 5,000円/回
医師文書手当	医師	証明書、診断書等の文書作成業務	1枚 500円
医療技術職員手当	・放射線技師 ・臨床検査技師	・放射線技師の業務 ・臨床検査技師の業務	放射線技師 月額 90,000円以内 臨床検査技師 月額90,000円以内

オ 時間外勤務手当

支給実績(28年度決算)	32,851千円
支給職員1人当たり平均支給年額(28年度決算)	400,629円
支給実績(27年度決算)	21,261千円
支給職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	241,605円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(28年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職などの制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当（平成29年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (28年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (28年度決算)
扶養手当	配偶者10,000円、満22歳までの子8,000円（配偶者がいない場合10,000円）、配偶者および子以外の扶養親族6,500円（そのうち1人については、配偶者および子がいない場合9,000円）、満16歳から22歳までの子5,000円加算	同じ		9,193千円	183,870円
住居手当	借家 最高27,000円	同じ		3,863千円	257,567円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給。 ・交通機関等利用者 運賃相当額(最高55,000円) ・自動車等交通用具使用者 通勤距離に応じた月額(2,000円～31,600円)を支給	同じ		6,651千円	79,182円
管理職手当	事務長、看護部長 25,000円 医師 院長100分の40、副院長100分の25、診療科医長100分の15、医員100分の10 その他管理職 15,000円	異なる	医師に対する管理職手当	16,793千円	671,756円
休日勤務手当	勤務1時間当たりの給与額に100分の135を乗じて得た額	同じ		0千円	0円
夜間勤務手当	午後10時から午前5時までの間の正規の勤務勤務1時間当たりの給与額に100分の25を乗じて得た額	同じ		9,099千円	135,808円
管理職員特別勤務手当	管理職が臨時又は緊急の必要その他公務の運営の必要により週休日または休日に勤務をした場合 勤務1回につき8,000円(6時間を超える場合100分の150)	異なる		2,433千円	105,817円
初任給調整手当	医療職給料表(1)の適用を受ける職員のうち、1級及び2級の職員に月額306,900円を支給			0千円	0円
僻地手当	医療職給料表(1)の適用を受ける職員のうち、1級及び2級の職員に月額150,000円を支給			0千円	0円
宿日直手当	1回につき9,200円(ただし、12月29日～1月3日は11,300円)を支給 医師 1回平日20,000円、休日40,000円	異なる	宿日直勤務をした場合1回9,200円	14,825千円	302,567円